

今月のオススメ図書を紹介 図書館情報

■開館時間(両館共通)

午前10時～午後6時

■問い合わせ

小笠図書館(☎73-1132)

菊川文庫(☎36-2220)

■2月の休館日(両館共通)

7日(月) 14日(月)

21日(月) 28日(月)

※休館中は、ブックポストに返却してください(本に限りません)。

オススメBooks

一般



小菊

はじめてのおそとパン

よしなが まいこ
吉永 麻衣子/著
淡交社

ビニール袋で生地をこね、フライパンで焼くだけで作れるおいしいパンを紹介する1冊です。外に道具と材料を持ち出せるので、キャンプやバーベキューで大活躍します。屋外で景色を眺めながら、チャレンジしてみませんか。

一般



小菊

ミュージアムグッズの子カラ

おおさわ なつみ
大澤 夏美/著
国書刊行会

博物館にはそれぞれオリジナルのグッズが販売されています。記念として購入するだけでなく、実用性にも優れているため、普段使いもできます。館ごとの個性がギュッと凝縮された商品たちを、ぜひご覧ください。

児童



小菊

介助犬チェリーのパピーウォーカー

やまくち さとし おかもと じゅん
山口理/作 岡本順/絵
文研出版

風太のおじさんは身体が不自由で、介助犬のチャックと暮らしています。介助犬の仕事に興味を持った風太は、パピーウォーカーとして子犬のチェリーを迎えました。読み物として楽しめるだけでなく、福祉の仕事にも触れる1冊です。

児童



小菊

わたしたちの森

ジアナ・マリノ/作
こでまり
小手鞠るい/訳
ポプラ社

小鳥が歌い、草がそよ風にゆれる森はある日、火事でなくなってしまいました。逃げ延びた動物たちは焼け跡に戻り、再び森と生きようとします。山火事で被災した作者が命の強さ、環境破壊への警告を訴える作品です。

New Books

一般書 ミチクサ先生上・下

いじゅういんしずか
伊集院 静/著

児童書 理系脳をつくる食べられる実験図鑑

中村 陽子/著

一般書 李王家の縁談

はやしま りこ
林 真理子/著

児童書 まじよばーのたまごやき

ほりなおこ きむら
堀 直子/作 木村いこ/絵

一般書 ハラスメント言いかえ事典

さんどう ゆうこ
山藤 祐子/監修

児童書 ピンクはおとこのこのいろ

イダカパン/絵 ロブパールマン/文
※新しく入った本の一部をご紹介します。

Information

文学講演会を開催します

浜松市在住で「無人駅で君を待っている」(スタート出版)の作者・いぬじゅん氏が、小説家の活動などについて話します。聴講は無料です。

日時 1月29日(土)午前10時30分～11時30分※10時開場

会場 中央公民館 多目的ホール

講師 いぬじゅん氏(小説家・ケアマネジャー)

定員 100人※先着順 申込期限 1月28日(金)

申込方法 菊川文庫と小笠図書館の窓口で申し込み

本のリサイクル市を菊川文庫で開催します

保存期間の経過した本などをリサイクル本として利用者の皆さんに提供しています。冊数に制限はありませんので、ご自由にお持ちください。

※事前の予約や取り置きは行っておりません。

期間 2月5日(土)～13日(日)※月曜日休館

会場 菊川文庫 2階展示室

わたしの イチオシ この本

お気に入りの
1冊を紹介する
コーナーです。



【今月の紹介者 戸塚 太志さん

(堀之内小学校6年・島川)】

堀之内小学校図書委員の太志さんのイチオシ本は、「飼主さんに伝えたい130のこと インコがおしえるインコの本音」(磯崎哲也/監修)です。豊富なイラストで、インコの鳴き声や体の秘密などを、インコ目線で解説する実用書です。太志さんは、「かわいいインコの祖先は、怖い恐竜であることに驚きました。動物の本音がわかるので、ペットを飼っている人にぜひ読んでほしいです」と話してくれました。